

令和元年度上期 洲崎福祉財団 助成金申込書

公益財団法人 洲崎福祉財団 御中

投函日: 令和元年 月 日

■申請者(法人格、任意団体)*****

正式名称:	団体名	印	申請事業の住所:	〒 -
ふりがな:	代表者のふりがな		施設名:	
代表者名:		印	住所:	都・県を選択 市区町村
役職:	理事長や代表理事など			丁目・番地・建物名など
連絡先電話:			書類送付先の住所:	〒 -
インターネット公開の有無:	<input type="checkbox"/> HP <input checked="" type="checkbox"/> FaceBook <input checked="" type="checkbox"/> ブログ <input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <small>名称</small> ツイッター		施設名:	
* 連絡責任者 (今回の窓口の方)			住所:	上記と違う場合のみ記入
役職:	事務局長など		活動開始年月:	H 20 年 5 月
ふりがな:	連絡責任者のふりがな		法人設立年月:	年 月
氏名:		印	法人格申請:	予定 R 2 年 4 月
立場:	難病患者会のみが記入(患者・家族・他)		* 申請事業所の活動時間 (印刷後に手書き↓)	
連絡先電話:	無		月・火・水・木・金・土・日・祝	
ファックス:	必須		曜日 AM(:)~PM(:)	
携帯電話:			曜日 AM(:)~PM(:)	
e-mail:	必須 (フリーアドレス可)		備考:	上記の補足があれば記入

■団体概要*****

その他の場合に記入↓

* 種別:	団体種別を選択、 その他の場合は右枠へ記入	難病患者会のみ記入 (主な疾患名、指定難病告示番号)
-------	--------------------------	-------------------------------

* 法人全体の事業区分:(複数の事業・施設がある場合は、それぞれの利用者数を事業の末尾に記入)

<介護給付:	居宅介護10、放課後等20、グループホーム5	>
<訓練等給付:	就労移行支援7、就労継続支援B型15	>
<障害児・相談系事業:	移動支援5、地域活動支援センターⅢ型10	>
<その他:	(主たる事業)講演活動	>

* 申請事業所の利用者等:(それぞれに数字を記入)

利用者の内訳:	定員	20 名	週の平均利用者数	100 名	
身体	0 名	重複	2 名		
知的	5 名	高齢者	0 名	利用者の年齢幅 ⇒ 中心年齢層	
精神	0 名	健常者大人	0 名	5 歳 ~ 25 歳 10 歳代	
発達	10 名	健常者子供	0 名	全従業員:	
難病	0 名	利用者合計	17 名	常勤	4 名
				非常勤	10 名
				平均勤続年月	3 年 6 ヵ月
				障害者手帳所持率:	95 %
				患者会の会員数:	1,500 名

令和元年度上期 洲崎福祉財団 助成金申込書

* 団体設立の切っ掛け、経緯:

印刷後、入力の文字が枠内に収まっているか（文字が途中で切れていないか）を確認

* 団体の理念、並びに、特色(他団体との違い):

印刷後、入力の文字が枠内に収まっているか（文字が途中で切れていないか）を確認

* 団体の日常活動:

内容や活動頻度、時間帯、参加者数などを箇条書きで記入

* 過去の受取助成金(過去に10万円以上の助成金を受けた団体名を新しい年度順に和暦で記入)

年度	団体名	助成額 (万円)	事業の名称
H 30	東京福祉財団	150	車椅子対応自動車の購入
H 25	にほんばし福祉協議会	200	トイレの増設工事
H 25	東京福祉財団	20	災害時マニュアルの作成
H 22	関東福祉財団	50	玄関スロープの修繕

* 運営上の課題: 該当するものを選んで、下欄に自由に記入

その他の場合に記入↓

採用 後継者 施設 設備 専門サービス 法務 経理 その他

専門知識

上記課題の補足、並びに自治体や民間財団などに望むことがあれば記入

* 今後(3~5年程度)の団体としての事業構想:

いつ頃、誰を対象に、何を、どの程度の規模で実施を計画、など記入

令和元年度上期 洲崎福祉財団 助成金申込書

■ 団体収支推移***** 単位:万円

* 活動計算書(法人全体) 決算月	3	月	当年度 予算	前年度 決算(予算)	2年度前 決算	3年度前 決算
受取会費			39	33	27	23
入会金			4	3	2	3
会費・正会員			25	20	15	10
会費・賛助会員			10	10	10	10
受取寄付金			30	25	20	15
寄付・個人			20	15	10	5
寄付・企業・団体			10	10	10	10
受取補助金(国・地方公共団体)など			130	110	170	595
**市補助金			100	100	100	
地域活動支援センター					50	50
基盤整備補助金						500
**加算金						30
その他			30	10	20	15
受取助成金(民間助成団体)			200	50	150	100
事業収益			640	555	250	155
訓練費等給付			500	400	200	100
講演・講習会			20	20	20	20
ピアサポート養成講座			50	30	10	
自立生活体験			30	30		
利用者負担			20	20		
軽作業受託収入				5	10	20
その他			20	50	10	15
その他収益			35	35	25	25
受取利息			30	30	20	20
雑収入			5	5	5	5
経常収益計			1,074	808	642	913
経常費用計			1,070	790	630	920
事業費計			660	470	360	670
管理費計			410	320	270	250
当期経常外収支			10	-5	-10	10
当期正味財産増減額			14	13	2	3
前期繰越正味財産額			28	15	13	10
次期繰越正味財産額			42	28	15	13

令和元年度上期 洲崎福祉財団 助成金申込書

■ 申請事業*****

* 事業の名称:
 最初に助成金を入力 万円
 その他の場合に記入↓
 < >
 * 助成金申請額: 万円 * 申請事業総額: 万円 (税込)
 * 事業の実施年月日: 開始 終了 (予定)
 * 事業の目的、概要、実施効果 (現在の問題点とは、利用者へ、どのような支援なのか)

印刷後、入力の文字が枠内に収まっているか(文字が途中で切れていないか)を確認

* 申請事業の収支予算概要

《収入の部(財源)》		《支出の部》	
① 助成金申請額	200 万円	① 人件費(報酬、給与等)	20 万円
② 自己資金	40 万円	② 謝礼(社外)	10 万円
③ 入場料	5 万円	③ 物品購入費、工事費	150 万円
④ 寄付金	5 万円	④ 交通費	30 万円
⑤	0 万円	⑤ 会場代	20 万円
⑥	0 万円	⑥ 印刷代	10 万円
⑦ その他	0 万円	⑦ その他	10 万円
(a) 合計	250 万円	(b) 合計	250 万円

※(a)と(b)は同一金額

※他団体への同一事業の申込みの有無: 有 (他団体の助成が決定され次第ご連絡ください)
 「有」の場合の団体名 → 申請額: 万円 → 結果発表月: 月

* 工程表(申請事業における購入日や工事日など実施内容の終始を時系列に記入)

実施日	実施内容(品目、用途)	金額(万円)	内訳(金額の根拠、計算式)
12/20	トイレ増設工事 打ち合わせ (工事期間は1/10-1/13、支払は1/30)		別紙:見積書①、図面①
1/20	書籍作成にあたって、先生方への謝金支払	50	A教授10,000×5日分 B氏5,000×10日分
1/25	3社の見積りをとる N社(日本橋店)、T社(神田店)、C社(有楽町店)		別紙:見積書③④⑤
2/28	工事代金の支払	200	見積書①どおり

申請事業総額: 万円

青枠4か所は全てを同様に、不一致はエラー表示